

と再生エネルギーを考える会」の申し入れが行われている。どう対応したか。

町長 自然保護と環境保全への対応、調和を図りながら浜里地区において吹く強い風を貴重なエネルギー資源と考え、有効に活用できればいいと考えている。

質問 小型風力(20kW以下)のガイドラインを積極的に進めるために幌延町におけるゾーニング地図を作成しはどうか。

町長 ゾーニング地図の作成は考えていない。ガイドラインにおいて、住宅等から300m以上離れている位置に建設することを基本条件の1つとしている。

質問 オートンルイ風車での事故、バードストライクなどの調査事例はあるのか。

町長 今までに3件発生している。

質問 「風力発電のための送電網整備実証事業」の町民向けの説明会が必要だと思いませんか。

町長 本事業については、稚内市から中川町までの約80kmを4、5年程度かけ、

送電網を整備する国の一大事業。町民向けの説明会を開催してもらうよう要請する。

質問 浜里地区の国立公園は、貴重な観光資源であると町長は言っているが、ビクターセンターや風車以外は手つかずではないのか。

町長 浜里地区は農用地域から除外している。サロベツ原生花園自体が観光資源になると考えている。

質問 今回の浜里風力発電は、かなり大きな風車であると聞いている。どれくらいの高さになるか。

副町長 ブレードは3枚で、ローターの直径が130m。ローターは中心までは85m。ブレードが1番高い所で150mとなる。



浜里地区風車

行政報告―町長

2月22日から、全国のコンビニエンスストア等で住民票等の各種証明書を取得できるサービスを開始した。このサービスを受けるには、マイナンバーカードが必要。来年末年始を除くコンビニエンスストア営業日の時間帯で役場窓口で支払う手数料と同じ手数料で各種証明書が取得できる。

平成23年6月26日、北星園利用者の小林浩司氏が行方不明となり、昨年6月22日、原子の沢川で頭骨が発見された。その頭骨が小林氏と断定され、死亡が確定した。小林氏ご遺族には改めてお詫びとお悔やみを申し上げた。本年1月23日に小林氏遺族と社会福祉法人幌延福祉会及び幌延町との間で示談が成立した。町長から担当課へ再発防止を徹底するよう指示している。

北海道日本ハムファイターズ北海道1百79市町村応援大使事業において、ユニフォーム等に市町村名をつけてプレーする抽選が行わ

れ、5月15、16日の試合で、ヘルメットに幌延町の文字が掲出されることが決定した。全国に向けて、幌延町が宣伝されることを期待している。

教育行政報告―教育長

○学校教育
稚内地区管楽器個人及びアンサンブルコンクールに14名が参加し、管打五重奏と管楽四重奏で銀賞、管楽五重奏で金賞を受賞した。

北海道中学校スキー大会アルペン競技に参加した岡桃果さんがジャイアントスラローム、スラロームに出場した。

平成29年度全国体力、運動能力、運動習慣等調査について、北海道教育委員会が作成する報告書に幌延町の状況を掲載することに同意した。

○社会教育

冬季休業中の生活、学習習慣の定着を図るため、朝活プロジェクト事業を開催した。ペッパを活用したプログラミング教室を行い、

参加者、保護者から高い評価をいただいた。

幌延バレーボール少年団が第34回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会に出場し、男子の部でベスト8。また島田拓歩君が優秀選手に選拔された。

第1回 幌延町議会 定例会
3月12日・13日

▽議案第3号

平成29年度幌延町一般会計補正予算

計補正予算 補正の主なものは、道からの事業費割当額の追加に伴う、幌延地区団体営農基盤整備促進事業の増額や小中学校及び総合体育館の光熱水費の増額、今年度実施の各種事業の決算見込みによる予算を精査した結果、1億3千38万2千円を減額し、予算総額を53億6千7百99万円とした。

質 小中学校の燃料費が何故こんなに上がったのか。
答 燃料の購入単価が予定より上回ったことと、使用料の増加のため。